

## 第31回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

### 1 日 時

平成23年3月24日 10時00分

### 2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

### 3 配付資料

第31回宮城県災害対策本部会議資料

### 4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

・米軍と自衛隊との協力関係について、米軍にはまだ余力があるので、さらに協力をお願いしたい。

・瓦礫の件については置き場所、特に空港周辺について国と県で連携をとりながら調整して、スピードを速めていきたい。

・排水ポンプ車の件については、全国で70台応援いただき、全体で90台。そのうち農水省が40台、国交省が50台、さらに追加で農水省が18台、国交省が15台、特に仙台空港周辺地域に出したい。

○村井災害対策本部長

・仮設住宅の第1次として1,110戸決定した。3/28から随時着工予定。

○仙台管区气象台

・現在晴れているが、今日日中は、寒気を伴った気圧の谷が通過するので、昼過ぎ

から夕方にかけて一時的に雨になる。長くて一時間程度。明日は朝晴れるかもしれないが、低気圧が接近しているので、次第に曇って夕方から雨になる。明日夕方から明後日の午前中にかけてはまとまった雨になる。

- ・30日くらいまでは、気温が低い状態が続く。

○今野総務部長

- ・特に変更なし。

○佐藤企画部長

- ・宮城交通バスは山元～仙台間で臨時便運行（3月25日から）。丸森～仙台間で臨時便運行（3/24から）。角田～仙台間（3/24から）、船岡～富沢間（3/24から）、槻木～富沢間（3/24から）で臨時便運行。
- ・他都道府県から県内被災市町への支援物資搬送は計88便（前回66便）。

○小泉環境生活部長

- ・変更なし。

○岡部保健福祉部長

- ・各避難所を保健師、医療救護士が巡回しているが、衛生状態の悪化、感染症の蔓延の懸念など報告されている。要介護の高齢者の方は、だいぶ心配される状況。県のケアマネージャー協会に対して協力を要請した。厚労省の方に介護職員の派遣について要請した。
- ・医療救護班61チームが拠点病院避難所で活動中。

- ・保健師は3チーム増えて48チームで巡回指導実施しているが、感染症等心配される状況でまだまだ足りない状況。要請をしていきたいと思っている。

- ・歯科医師会が医療救護班を派遣中。昨日は石巻、今日は亶理で活動中。

- ・作業療法士会が今日から石巻で活動開始。

- ・感染症の関係については、医師に昨日、亶理町、山元町に入ってもらったが、状況が最も危惧される南三陸町に入って巡回調査指導してもらおう予定。その後全避難所への対応について対策を講じていきたい。

- ・避難所で車で寝泊まりしている方がいる。エコノミークラス症候群が心配されるので、岩沼支所管内からの巡回になるが、学会の方で検査活動を行うことになった。

- ・栄養支援の関係では、流動食等提供してもらっているが、ベビーフード2万食を各社から提供してもらい、配送していく。

- ・ボランティアセンターを33箇所設置。現在724人のボランティア活動中。県内が中心だが徐々に拡大している。避難所の長期化等も考えられるので、ボランティアについては混乱のないようにしたい。

- ・仮設住宅について、22日に市町村説明会を実施、その後、女川町で説明会を実施、今日は気仙沼市で説明会を実施。南三陸町については調整中。

- ・本日、国連人道問題調整部調査チームが来庁、石巻市を視察予定。

#### ○河端経済商工観光部長

- ・外国語指導助手の方の死亡が確認された。米国バージニア出身の英語教師の方で当日は万石浦小学校で勤務されていたとのこと。父親が本人であることを確認した。

#### ○千葉農林水産部長

・県内9箇所の生乳施設は、すべて被害があつて止まっており、現在県内の乳牛は絞って捨てている状態。9施設の内、4カ所は動く見込みがあるのだが、動かすには燃料が必要で、一度動かすと出荷までのルートを整備しないと混乱が起きる。酪農組合長からA重油の優先配布の要望が出ている。本部の方で調整させてもらっている。

・養殖施設は、県内全域の沿岸市町で壊滅的な被害を受けている。推定被害額177億円。

・漁業用資材も同様。定置網の滅失等推定被害額103億円。

・その他漁港漁船、水産物水産関連施設は壊滅状態で、被害額調査中。

・調査捕鯨船について、本県からの支援を予定している。

・漁港の航路確保について、気仙沼漁港で測量作業等を終了した。志津川も今日夜明けと共に作業を開始した。女川漁港は本日作業終了予定。石巻漁港も本日作業終了予定。いずれも供用可能となったら連絡する。

・食肉流通公社家畜場は25日から操業開始、当面は、一日で一千頭(豚)対応可能。

#### ○橋本土木部長

・奥松島松島公園線は、26日を目途に開通予定。

・仙台松島道路、仙台南道路は本日6時から車両通行可能。

・45号線は、仙台石巻内通行可能。石巻三陸間も9キロを残すのみ。

・石巻東松島エリアでも、排水ポンプ車50台投入しているが、地盤沈下等もあり、なかなか排水が進まない状態。

・下水道の関係は、緊急の対応には一定の目途が立っている。

○村井災害対策本部長

・大きな船が仙台港、石巻港に打ち上げられているが、所有者の特定をして処分について確認して欲しい。漁船については農林水産部でお願いしたい。

○竹内警察本部長

・遺体安置状況は、総数5,889体(175体増)。引き渡し3,466体、引き渡し率約59%。未確認分は2,443体。

・1,353のご遺体が納棺されていない、お棺の残数は690で、一部の地域ではお棺足りない状況。旧石巻青果市場では一千体が納棺されていない。逐次届いてはいるが。

・ご遺体の推定される氏名のリスト1,202名。警察のホームページアクセス114万7千件、相談ダイヤル受理で把握している行方不明者は40,635人。

・交通規制の状況、昨日東北道の規制解除実施。

○消防庁

・緊急消防援助隊1,409名で活動中。

○海上保安庁

・昨日の捜索では、海上、海底共に行方不明者の発見には至っていない。今日は船艇54隻航空機19機で東北全体を捜索。その他山元町に潜水士を投入する。

・港内の測量は気仙沼と石巻を実施。

○東北電力(株)

- ・（3月23日 18時00分現在）停電数 13万2,678戸，停電率約9%。
- ・昨日から約6,000戸が停電解消
- ・昨日，気仙沼本吉方面の2箇所の変電所が復旧。今日は気仙沼市本吉地区で送電を開始していく。

○阿久津内閣府大臣政務官

- ・資源エネルギー庁が，石油元売り各社に東北向けの需要を高めるよう要請しており，元売り各社も意欲的。石油はあるので，塩竈港に5,000キロリットルのタンカーを入れたい。今後も関係機関の御協力をお願いしたい。

○教育委員会

- ・東部，南三陸の管内を中心に依然として900名程度の児童生徒，教職員の行方不明者がいる。
- ・文部科学審議官が来県し，石巻方面視察予定。

○千葉病院局長

- ・被害額は現時点では2億7千万円。

○伊藤企業局長

- ・大崎広域水道区域で，全戸に送水を開始。詳細については，本部会議資料を参照願いたい。

○村井災害対策本部長

・明日私は気仙沼地区視察のため不在。代わりに副本部長に会議の方をお願いします。

次回は3月25日10時00分に開催する。